

# からふる



平成28年8月 夏号  
発行：千歳市教育委員会

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

## 『確かな学力の向上』全校あげて取り組んでいます！

これからの社会において、子どもたちが自立して生きていくためには、確かな学力の定着と知識・技術を活用できる力を身に付けることが大切です。市内各学校においては、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、さらなる学力向上の対策として、『授業内容の理解定着』、『家庭学習の充実』、『算数・数学科における習熟度別指導・TT指導等の指導方法改善・充実』に全校あげて取り組んでいます。確かな学力の定着には、学校に加え、家庭での取組が重要です。

### 授業内容の理解定着

千歳市PTA連合会が作成した家庭生活宣言



授業内容の理解を深めしっかりと身につけていくためには、**ノートづくりが大切です**。自分の考えや思いを含め1時間の授業で「何について学び」「どんなことが分かったのか」ということがノートに記録できるよう、各学校では「課題」と「まとめ」の板書の徹底に取り組んでいます。

### 家庭学習の充実



義務教育9年間を見通し、児童生徒の学習習慣を形成していくためには、取り組まなければならない学習課題と児童生徒への励ましが必要です。**家庭学習の時間「学年×10分+10分」**の意識の浸透を図るとともに、

学校が学習課題(宿題)を提供し、保護者が児童生徒の努力を認め励まし、家庭での学習習慣の形成を図ることが重要です。

(※)中学生はプラス6

## 算数・数学科における習熟度別指導・TT指導等の指導方法改善・充実

算数・数学は、**基本の定着とその積み重ねが大切です**。基本の定着がないと学年が進むにつれ、個人差が大きくなります。習熟度別少人数指導は、1つの学級を習熟度別に2~3のグループに分けたり、2つの学級を3つのグループに分けたりして少人数で授業を行います。小学校では13校に配置している「学習支援員」を活用し、習熟度別少人数指導に取り組んでいます。TT指導(チームティーチング)は、複数の教師が協力して授業を行う指導方法で、1つの学級の授業を複数の教員が担当し、複数の教員の目できめ細かく指導する方法や複数の学級を習熟度によって編制し直し、それぞれの教員が集団に適した指導を行う方法などがあります。中学校では、1つの学級の授業を複数の教員が担当し、個に応じたTT指導を行っています。



市教育委員会が作成した習熟度別問題集



おらせ

# 食物アレルギーへの対応 ～子どもを守ろう～

教育委員会では、「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」を作成し、食物アレルギーを持つ子どもたちへの日常的な対応や食物アレルギー発症時の対応をより円滑に行うため、市内小中学校で共通の取組を行っています。

## 【学校給食センターの取組】



施設の構造上アレルギー除去食の提供はできませんが、卵・乳を使用しないパンの提供や、牛乳をお茶に代える対応を行っています。また、「給食だより」には、献立に使用している食材を記載しています。家庭で毎日の献立を確認し、食物アレルギーを持つお子さんが誤食しないよう、十分な注意をお願いします。



## 【学校の取組】



家庭環境調査及び家庭訪問で食物アレルギーを持つ子どもを確認し「食物アレルギー個別記録表」を作成しています。また、保護者から提出された「学校生活管理指導表」により、原因となる食材や症状を確認し、緊急時の対応を行っています。さらに、各学校に校内委員会を設置し、食物アレルギーに対して学校が組織的に対応できる体制を整備しています。

保護者の皆さま  
へのお願い

食物アレルギーがあるときは、文科省の指針による

## 「学校生活管理指導表」を提出してください

食物アレルギーの症状は、軽い症状から、時には生命に関わるような重い症状が出る場合があります。**原因と症状を把握するためには、専門的な知識をもつ医師の診断が必要です。**子どもたちが安全・安心に学校生活を送るためには、家庭と学校が一体となり、事前に対策を立てることが重要です。必ず医療機関を受診し、適切な対応ができるよう心がけましょう。

### ～お子さんに食物アレルギーがある場合～

- ★万一の緊急時に適切な対応ができるよう、アレルギーの症状などを必ず学校にお知らせください。
- ★医療機関を受診し、「学校生活管理指導表」(医師が記入します)を学校に提出願います。  
※病院受診料と管理指導表作成の費用は自己負担となります。ご理解とご協力をお願いします。



# 夏休み期間中のサポート事業を実施しました!

## 大学生ボランティアによる学習サポート事業

この事業は、児童生徒への学習支援体制の充実を図るため、市内小中学校の長期休業を利用し、市独自に千歳科学技術大学の学生ボランティアを派遣するものです。派遣された学生ボランティアは、教員が作成した指導計画を踏まえ、児童生徒一人ひとりへのきめ細かな支援を補助し、つまずきの解消や学習意欲の向上、学習習慣の形成に成果を上げています。

今回は、市内小中学校12校に対し、千歳科学技術大学の学生40名以上が参加し、教員が行う夏季授業を支援しました。

【夏休みの学習サポート事業に参加した学校】

○千歳市教育委員会実施(千歳科学技術大学)

・千歳小、北栄小、緑小、千歳第二小、日の出小、信濃小、高台小、桜木小、向陽台小

・千歳中、青葉中、勇舞中

○北海道教育委員会実施(道内大学)

・桜木小

・千歳中



千歳小での授業の様子

## ALTによる外国語サポート事業

千歳市では生徒の学力向上を目的にALT(外国人英語指導助手)による長期休業を利用した課外授業「外国語サポート事業」を市内中学校で実施しています。生きた英語と楽しく触れ合う機会を創出することでコミュニケーション能力の向上や苦手意識の克服など授業では補えない学習支援を行っています。

今年度は中学校8校で本事業を実施しましたが、初回となった7月26日(火)の富丘中学校では33名の生徒が参加し、普段とは違うALTの授業の中で楽しみながら英語を学んでいました。

冬休み中にも実施する予定ですので、興味を持った方はぜひ参加してみてください。



4人のALTとゲームを交えて楽しく英語に触れ合いました



# 学校の特色ある取組を紹介します！



## 勇舞中学校

### ノーチャイム、ノー放送の取組 ～自立と自律 主体的に行動するきっかけ～

勇舞中学校では、年間を通して一度もチャイムがなりません。また、災害等の緊急時と放送委員会による昼の放送以外、確認や招集のための放送はかかりません。そのような静かな学習環境の中、子どもたちは自然体で生活を送っています。

1日の流れを自分でイメージして動く、そのような習慣を身に付けることで、卒業後の生活に役立ち、自分自身を助けてくれるものと考えています。卒業生の中には、「次は何をしたらよいのか」を考え、自ら判断して行動できるようになったと感想がありました。

修学旅行や宿泊研修など、学校の外へ飛び出での活動の時にも生きている取組で、この雰囲気先輩から後輩へしっかりと引き継いでいってほしいと思っています。



日頃の授業の様子



## 向陽台小学校

### アクティブスクール ～国際理解の授業～

向陽台小学校では、「千歳市アクティブスクール事業」において「世界を知ろう」と「空港チャレンジ」(5, 6年生)を行っています。あいさつや簡単な会話を覚えて、英語でのコミュニケーション活動として新千歳空港での英会話活動を行いました。英会話を通して英語に親しみを持ち、グループ授業では外国人役を演じて行う児童がでるなど皆積極的に英語を話すようになりました。

また、出前授業「バナナのフェアトレード」(6年生)を通して貧困に苦しむ途上国の生産者、中でも児童労働者として働き、教育を受ける機会を奪われている子どもが多くいる現状について学び、自分たちにできることを考えました。



空港チャレンジの様子



バナナのフェアトレード出前授業の様子



## 千歳第二小学校

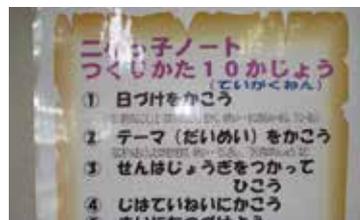
### 家庭学習習慣の定着に向けて ～自学ノートづくりの取組～

千歳第二小学校では、すべての児童に基礎学力を保障する方策として、今年度は、「家庭学習(宿題、ノート学習)」「読書の推進」「望ましい生活習慣の確立」の3点を柱とした取組を進めています。特に家庭学習については、新しい試みとして、年間3回「家庭学習強化週間」を設定し、自学ノートの全員提出を目指すとともに、「二小っ子ノート つくり方10か条」のもと、学習した内容を自らの力で整理できるノートづくりに挑戦しています。

また、「二小っ子ノートコーナー」を児童玄関前ホールに設置し、ノート見本や児童の良いノート等を掲示することで、家庭学習に生かすことができる情報提供を行っています。



二小っ子ノートコーナー



二小っ子ノート つくり方10か条

## ○不審者に要注意○

### ～“いかのおすし”をご存知ですか～

夏になると開放的になり、外で遊ぶ機会も多くなりますが、毎年不審者が増加する季節でもあります。

そんな不審者に遭遇し身の危険を感じた時に役立つ、「いかのおすし」をご存知ですか。

「いか」=いかない、「の」=のらない、「お」=大声で叫ぶ、「す」=すぐ逃げる、「し」=知らせるで「いかのおすし」です。相手の力が強く、どうしても振りほどけなかったり、声が出せない場合は、その場に寝そべるなど周囲に通常の状態ではないことを知らせるのも1つの方法です。

ぜひ、この機会にご家庭で、自分の身を守る方法をお子様と話し合ってみてはいかがでしょうか。



# とびっくす

## サンドレイク小学校訪問団一行が来千！

サンドレイク小学校訪問団一行(児童29名、保護者12名、教員4名)が、6月8日(水)から11日(土)まで千歳小学校に滞在しました。千歳小学校では、授業や掃除など、普段と変わらない学校生活を体験しました。また、「運動会」にも参加し、千歳小学校の子ども達と走ったり、喜び合ったりしました。さらに12日(日)はホストファミリーデーとして、ホームステイ先の保護者・児童と遊園地に行くなど、それぞれ皆思い出に残る素敵な一日を過ごしました。



真剣に授業を受ける様子

## 全中学校にデジタル教科書を整備しました

昨年度の小学校に引き続き、市内の全中学校にデジタル教科書(国・社・数・理・英)を整備しました。



デジタル教科書は、教科書の内容を大画面の電子黒板モニターに映し出すことで、紙の教科書では表現できなかった動画や音声の再生や写真の拡大などにより、生徒の興味関心を高め、学習内容の理解をより深めるなど、授業の様々な場面で効果的な活用が図られます。



教員研修の様子

※ 中学校デジタル教科書は「特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省補助)」を活用して整備しました。

## 総合教育会議を開催しました

6月1日に平成28年度第1回総合教育会議を開催しました。この会議は、市長と教育委員会が、相互に連携しながら教育行政を推進していくための会議です。

今回の会議では、教育重点施策を議題とし、「学習支援員を活用した習熟度別少人数指導の充実」や「家庭での学習習慣の定着」などについて議論が行われました。

特に、家庭学習の定着のためには、スマートフォン、インターネット、ゲームの利用や家庭学習の時間について、各家庭でルールを定めることが重要であるとの認識を共有しました。



総合教育会議の様子

## イングリッシュキャンプを開催しました！

千歳市では子どもたちの英語に対する興味や関心を高めることを目的に、小学5・6年生を対象とした「イングリッシュキャンプ」を平成27年度から実施しています。

今年度は、7月23日に支笏湖を会場として28名が参加。ALT(外国人英語指導助手)が講師となり、英語を使ったクイズやゲームなどで楽しみながら英語に親しむ一日を過ごしました。年2回の開催で、次回は10月16日に行います。



イングリッシュキャンプの様子

## 富丘中学校 ～我が校の図書館～

富丘中学校では、生徒会図書委員会が中心となって読書活動に取り組んでいます。毎日15分間の「朝読書」の取組から始まり、昼休みの図書館の本の貸出し、火曜と木曜には放課後の本の貸出しなど、図書委員が積極的に活動しています。その他、1万ページ読破を目指す「1万ページ運動」や「新刊図書紹介」などにも取り組み、生徒の読書意欲を喚起しています。



図書委員会の様子

## 桜木小学校 ～わたしたちの単P活動～

『みんなでつくる親子祭』(今年はマイナーチェンジ!!)

桜木小学校では毎年9月にPTA主催の親子祭を開催しています。役員、各クラスの実行委員、おやじの会のみなさんが中心になりイベント・模擬店・コンサートなどの企画・準備・運営をしています。今年から「おやこま新聞」を発行し実行委員会の様子を伝えたり、作業の協力を呼びかけたりしています。「親子のふれ合い」「教育活動に関わる保護者負担の軽減」を目的に、作業手順やメニューもマイナーチェンジして桜木小単Pの手作り感満載で準備中。今年9月10日(土)開催! 乞うご期待!!



親子祭イベント会場の様子

編集・発行 千歳市教育委員会(教育委員会庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所: 〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話: 24-0819(直通)

■FAX: 27-3743

■e-mail: kyoikukikaku@city.chitose.hokkaido.jp

■URL: http://www.city.chitose.hokkaido.jp/